



<Media Alert>

2022年8月1日

Amazon、テクノロジーを活用し未来への一歩を踏み出す 中小規模の販売事業者様を紹介する新しいテレビCMを放送開始

Amazon（所在地：東京都目黒区）は本日8月1日（月）より、テクノロジーを活用し新しいビジネスの創出や事業の効率化を進め成長を続ける3社の中小規模の販売事業者様が登場する、30秒の新しいテレビCMを全国で放送いたします。また同日より、このテレビCMに登場する3社の詳細な動画（各60秒）を「中小企業の成長ストーリー」のウェブサイト（<http://amazon.co.jp/chusho-grow-story>）にて公開いたします。

Amazonでは2020年より、ものづくりに従事する中小規模の販売事業者様のテレビCMを展開しています。今回のテレビCMでは新しいタグライン「より良い毎日を、一緒に。」のもと、お客様との新しい毎日のために挑戦を続ける中小企業の皆様がAmazonと共に歩む様子をご紹介します。CMに登場する3社の中小規模の販売事業者様は、Amazonでの販売に加え、法人・個人事業主向けのEコマース「Amazonビジネス」や決済サービス「Amazon Pay」、Amazon Web Services（AWS）が提供する「クラウド・コンピューティング・サービス」などのテクノロジーの活用により、イノベーションを創出し、事業を拡大させています。

Amazonは、地球上で最もお客様を大切にすることを目指して日本で2000年に事業を開始して以来、多様なサービスの提供を通じて、中小規模をはじめとするさまざまな販売事業者様のビジネスやDX（デジタルトランスフォーメーション）をサポートしています。

<今回の新しいテレビCMに登場する3社の中小規模の販売事業者様>

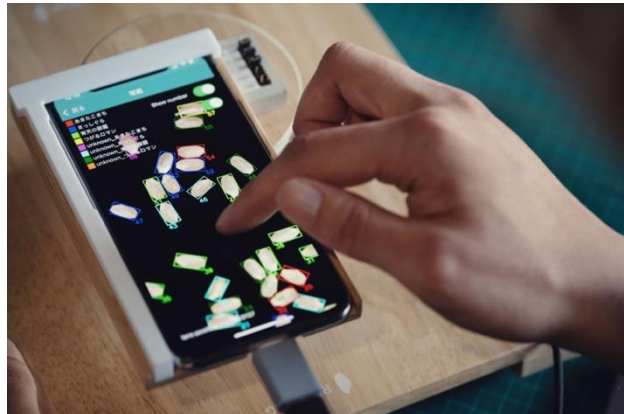
● 株式会社 KAWACHO RICE

青森県三沢市に本社のある株式会社 KAWACHO RICE（カワチョウライス）は、青森県と秋田県の米生産者から委託されたブランド米の集荷・検査・保管・流通を担っています。同社ではボトルに入ったブランド米の詰め合わせギフト「PeboRa（ペボラ）」を自社のECサイトで販売するにあたり、2020年からAmazon Payを導入しています。また、AWSのクラウドサービスを活用して米の銘柄をAIで判定するスマートフォンアプリを開発し、検査品質の向上や業務効率化を実現しています。

代表取締役社長 川村 静功（かわむら せいこう）氏のコメント：

「青森から日本の食を支えるお米文化を守っていきたいという私の想いを実現させるためにAmazonは欠かせない存在です。お客様からの信頼が高い決済サービスAmazon Payを導入することで当社のECサイトでもお客様に安心してご購入いただいています。そして、AWSのクラウドサービスを活用することで、これまで人の目に頼っていた銘柄判定をAIが行うアプリを開発し、大量のお米を短期間に目視で

正確に判定しないといけない検査員のプレッシャーを軽減できました。これからもテクノロジーを通してお米に関わる人々の意識を変えるチャレンジを続けていきたいです」



会社名：株式会社 KAWACHO RICE

設立：2019年1月7日

所在地：青森県三沢市春日台 4-154-264

従業員数：20名

資本金：1,000万円

●ベースフード株式会社

ベースフード株式会社は、「主食をイノベーションし、健康をあたりまえに」をミッションに掲げ、「BASE BREAD」などの完全栄養の主食*を開発・販売しているフードテックブランドです。Amazonでの出品に加え、Amazon Pay や AWS のサービスの利用により、お客様に安心してご注文いただける自社 EC サイトを構築、運営しているほか、社員による購買業務の効率化を図るために Amazon ビジネスを活用しています。

※1食で、栄養素等表示基準値に基づき、過剰摂取が懸念される脂質・飽和脂肪酸・n-6系脂肪酸・炭水化物・ナトリウム・熱量を除いて、すべての栄養素で1日分の基準値の1/3以上を含みます。

代表取締役 橋本 舜（はしもとしゅん）氏のコメント：

「Amazon への出品により、お客様から多くの反響があることを大変嬉しく思っています。AWS のクラウドサービスのおかげで、より効率的なお客様のニーズ分析が可能になりました。さらに Amazon ビジネスを通じた備品購入により、時間と手間を軽減することができました。Amazon が提供するさまざまなサービスを活用することで、忙しいお客様が必要とされる簡単で美味しく健康的な食品づくりに集中できています」



会社名：ベースフード株式会社

設立：2016年4月5日

所在地：東京都目黒区中目黒 5-25-2

従業員数：67 名

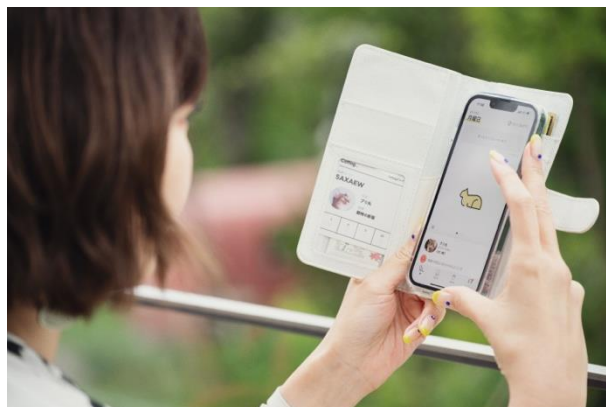
資本金：1 億円

●株式会社 RABO

株式会社 RABO（ラボ）は、飼い主がペットの猫と 1 秒でも長く一緒にいられることを目指して、猫の健康状態や行動のデータを収集し記録する「Catlog（キャットログ）」や、猫の排せつ情報や体重を自動計測できる「Catlog Board（キャットログボード）」という IoT デバイスを開発、販売しています。AWS のクラウドサービスを活用することで、これらの製品の開発や運用が可能となり、Amazon Pay を使った自社 EC サイトでの販売のほか、Amazon でも出品することで販路を広げています。

代表取締役社長 伊豫 愉芸子（いよ ゆきこ）氏のコメント：

「猫は体調不良を隠してしまうことが多いので、健康管理をテクノロジーでサポートできる Catlog を開発しました。世界でも例をみない商品ですが、Amazon が後押しをしてくれました。AWS の担当者と猫様の大量のデータを分析するアイデアを出しあったり、クラウドを利用することで独自の機械学習システムを少人数で開発することができました。Amazon で購入できる信頼感や、当社のオンラインストアで Amazon Pay を使って気軽に決済をしていただけることが、たくさんの猫様と私たちのチャレンジをつないでくれています」



会社名：株式会社 RABO

設立：2018 年 2 月 22 日

所在地：東京都渋谷区東 3-9-19

従業員数：約 30 名

資本金：約 7 億 5,000 万円

Amazon について

Amazon は 4 つの理念を指針としています。お客様を起点にすること、創造への情熱、優れた運営へのこだわり、そして長期的な発想です。Amazon は、地球上で最もお客様を大切にしている企業、そして地球上で最高の雇用主となり、地球上で最も安全な職場を提供することを目指しています。カスタマーレビュー、1-Click 注文、パーソナライズされたおすすめ商品機能、Amazon プライム、フルフィルメント by Amazon (FBA)、アマゾン ウェブ サービス (AWS)、Kindle ダイレクト・パブリッシング、Kindle、Career Choice、Fire タブレット、Fire TV、Amazon Echo、Alexa、Just Walk Out technology、Amazon Studios、気候変動対策に関する誓約 (The Climate Pledge) などは、Amazon が先駆けて提供している商品やサービス、取り組みです。Amazon について詳しくは Amazon Newsroom (<http://amazon-press.jp>) および Amazon ブログ (<http://blog.aboutamazon.jp>) から。